

気候の ことばじてん

すべてやさしい言葉で解説
親子でいっしょに学べる



適応 てきおう

(Adaptation)

お天気が変わっても、ちゃんとくらせるように工夫すること。

アルベド あるべど

(Albedo)

地面やものが、光をどれくらいはね返すかの数字。

大気汚染 たいきおせん

(Atmospheric pollution)

空気がよごれて、体に悪いものがまざっていること。

炭素 たんそ

(Carbon)

木や人、空気のなかにもある小さなつぶ。

炭素循環 たんそじゅんかん

(Carbon cycle)

炭素がいろんな場所をぐるぐるまわること。

二酸化炭素 にさんかたんそ

(CO₂)

人や車、工場から出る、地球をあたためるガス。

二酸化炭素換算 にさんかたんそかんさん

(CO₂e)

ほかのガスも、CO₂にたとえてくらべたもの。

炭素強度 たんそきょうど

(Carbon intensity)

どれくらいガスを出しながら、モノをつくったか。

炭素市場 たんしじょう

(Carbon market)

ガスを出す量を、国どうしでやりとりするしくみ。

炭素価格 たんそかかく

(Carbon price)

ガスを出すことにかかるお金。

カーボンフットプリント (Carbon footprint)

わたしたちが地球にのこすガスの“あしあと”。

炭素隔離 たんそかくり (Carbon sequestration)

ガスを空からすいとして、ためておくこと。

炭素税 たんそぜい (Carbon tax)

ガスを出したぶん、はらうお金のこと。

サーキュラーエコノミー さーきゅらーえこのみー (Circular economy)

モノをすてずに、ながく使うしくみ。

気候 きこう (Climate)

ある場所の、何年もつづく天気のようにす。

気候変動 きこうへんどう (Climate change)

地球のお天気が、すこしずつかわってきていること。

気候変動フィードバック きこうへんどうふいーどばつく (Climate change feedback)

変化がつぎの変化をよんで、もっと大きくなること。

気候強制力 きこうきょうせいりよく (Climate forcing)

お天気を急に大きく変えるもの。

気候正義 きこうせいぎ (Climate justice)

困っている人の声を大事にする、みんなが公平になる考え。

COP しーおーぴー (国連気候変動会議)

世界の国があつまって、気候のことを話し合う会。

脱炭素化 だつたんそか
(Decarbonization)

ガスをなるべく出さないようにすること。

干ばつ かんばつ
(Drought)

雨がふらなくて、水がなくなってしまうこと。

排出 はいしゅつ
(Emissions)

ガスが空に出ること。

排出量取引制度 はいしゅつりょうとりひきせいど
(Emissions trading system)

ガスのきまりの量を売ったり買ったりするしくみ。

環境サービス かんきょうさーびす
(Environmental services)

自然がしてくれるお手伝いのこと。

環境正義 かんきょうせいぎ
(Environmental Justice)

みんながきれいな環境でくらすること。

環境レイシズム かんきょうれいしずむ
(Environmental Racism)

ある人たちだけが、よごれた場所でくらすないといけないこと。

外部性 がいぶせい
(Externalities)

ある行動が、まわりの人にえいきょうをあたえること。

極端な水文気象事象 きょくたんなすいぶんきしょうじしょう
(Extreme hydrometeorological event)

とてもめずらしくてつよい天気(大雨、かんばつなど)。

フェンスライン・コミュニティ ふえいすらいん・こみゆにてい
工場のすぐ近くにすんでいて、えいきょうをうける人たち。

食料不安 しょくりょうふあん

(Food insecurity)

食べものが足りなくなるかもしれない心配。

食料安全保障 しょくりょうあんぜんほしょう

(Food security)

いつでも、みんながごはんを食べられるようにすること。

化石燃料 かせきねんりょう

(Fossil fuels)

昔の生きもののなごり。石油や石炭のこと。

フロントライン・コミュニティ ふろんとらいん・こみゆにてい

まっさきに気候のへんかでこまっている人たち。

地球温暖化 ちきゅうおんだんか

(Global warming)

地球がどんどんあつくなってきていること。

温室効果ガス おんしつこうかがす

(Greenhouse gases)

地球をポカポカにするガスのこと。

吸収源 きゅうしゅうげん

(Sink)

ガスをすいとってくれる場所。

グリーンウォッシング ぐリーんうおっしんぐ

(Greenwashing)

ほんとうはエコじゃないのに、そう見せかけること。

熱波 ねっぱ

(Heat wave)

いつもよりずっとくあつい日が、つづくこと。

インパクト投資 いんぱくととうし

(Impact investing)

人や地球によいことに、お金を出すこと。

IPCC あいぴーしーしー

お天気や地球のことを研究している、せかいの先生たち。

公正な移行 こうせいないう (Just transition)

みんなが安心して新しいくらしに進めるようにすること。

京都議定書 きょうとぎていしよ (Kyoto Protocol)

ガスをへらすことを世界でやくそくした、はじめの取りくみ。

緩和 かんわ (Mitigation)

地球をあつくしないようにする行動のこと。

モントリオール議定書 もんとりおーるぎていしよ (Montreal Protocol)

空を守るために、悪いガスをやめる約束をしたこと。

オゾン層 おぞんそう (Ozone layer)

空の上で、わるい光をふせいでくれているバリア。

パリ協定 ぱりきょうてい (Paris Agreement)

地球をこれ以上あつくしないために、世界で決めた約束。

貯蔵庫 ちょぞうこ (Reservoir)

ガスをしまっておく場所。

レジリエンス れじりえんす (Resilience)

たいへんなことがあっても、また立ちなおる力。

海面上昇 かいめんじょうしょう (Rising sea levels)

海の水がすこしずつ高くなってくること。

**短寿命気候汚染物質 たんじゅみょうきこうおせんぶつしつ
(SLCP)**

すぐ消えるけど、すごい力で地球をあつくるガス。

**炭素の社会的費用 たんそのしゃかいてきひよう
(Social cost of carbon)**

ガスを出したせいで起きるこまったことの値段。

**ティッピングポイント ていつぴんぐぽいんと
(Tipping point)**

ここをこえると、もとに戻せない！というギリギリのライン。

**ヒートアイランド現象 ひーとあいらんどげんしょう
(Urban heat island)**

まちの中が、外よりすごくあつくなること。

**脆弱性 ぜいじゃくせい
(Vulnerability)**

へんかに弱くて、こまってしまいやすいこと。